



「ずっと住みたい」の、その先へ。

官民連携による住宅団地再生「宗像モデル」始動

宗像市は、高度経済成長期を支えた大規模住宅団地の再生を加速させるため、日の里・自由ヶ丘の両地区において民間事業者と連携した新プロジェクトを始動します。

これまでの暮らしを土台に、官民共創で新たな価値を生み出すこの取り組みは、市全体の持続可能なまちづくりに向けた大きな転換点となります。

両地区の特性を活かした「次世代型住宅団地再生」の概要を紹介します。



《日の里大通り沿道》



《自由ヶ丘南生活拠点形成イメージ》

【住宅団地再生新プロジェクト発表会 概要】

日 時： 3月25日(水) 10:30~11:00

場 所： 宗像市役所 南館201会議室 A

出席者： 株式会社ゆめマート熊本 代表取締役社長 山野 正道氏、
社会医療法人水光会宗像水光会総合病院 院長 田山 慶一郎氏、
独立行政法人都市再生機構九州支社 支社長 水野 克彦氏、
日の里地区、自由ヶ丘地区コミュニティ運営協議会 会長、
宗像市長 伊豆美沙子 ほか

内 容： ・本市の住宅団地再生に関する考え方と今後の方向性の説明
・関係事業者による住宅団地再生プロジェクトの発表、概要説明

【プロジェクトの補足・背景】

「ずっと住みたいまち宗像」の実現に向け、成長の象徴であった大規模住宅団地の再生に取り組んでいきます。本プロジェクトは、行政・市民・民間事業者が三位一体となり、取り組む住宅団地再生「宗像モデル」の取り組みです。事業内容は今後、連携企業との協議を通じて深化させてまいります。

日の里地区： UR 日の里一丁目団地の集合住宅跡地を活用し、多世代が共生できる先進的な住環境の整備を検討します。

自由ヶ丘地区： 地域ニーズに沿った商業施設の誘致など日常生活の利便性を高める新たな都市機能と農業をコンセプトにした暮らし方の可能性を模索します。

【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください
宗像市都市再生課 担当： 濱村 隆 TEL： 0940-36-9777